

令和7年度（2025年度）
大分大学教育学部保護者懇談会資料

期 日： 令和7年(2025年)8月30日(土)

場 所： 大分大学教育学部

目 次

	ページ
1. 日程及び次第	1
2. 学務関係事項 (資料1)	3
3. 学生生活関係事項 (資料2)	10
4. 就職・進路関係事項 (資料3)	12
5. 大学院への進学について (資料4)	16

日 程 及 び 次 第

令和7年(2025年)8月30日(土)

時 間	内 容	場 所 等
13:00 ~	全体説明会 開会	100号教室
13:05 ~ 13:10	学部長あいさつ (学部長)	
13:10 ~ 13:25	学務関係事項 (教務委員長)	
13:25 ~ 13:40	学生生活関係事項 (学生生活委員長)	
13:40 ~ 13:55	就職・進路関係事項 (就職・進路委員長)	
13:55 ~ 14:05	大学院への進学について (副研究科長)	
14:05 ~ 14:20	質 疑	
	メンター紹介	
14:20	全体説明会 閉会	
14:20 ~ 14:30	休 憩	
14:30 ~ 16:00	個別相談 (面談担当教員が個別相談会場へ誘導)	100号教室 (控室)

個別相談会場

※変更となる場合があります。

コース・学年	クラス	控室	相談室
初等中等教育コース第1学年	A	100号教室	200号教室 204号教室
	B		203号教室
	C		301号教室
	D		201号教室 202号教室
初等中等教育コース第2学年	A		第2会議室
	B		304号教室
	C		地域交流室
	D		303号教室
初等中等教育コース第3学年	A		第1会議室
	B		302号教室
	C		403号教室
	D		改革推進室
特別支援教育コース第1学年			
特別支援教育コース第2学年			
特別支援教育コース第3学年			

入学年度別 第1メンター (クラス担任) 一覧

	初等中等教育コース				特別支援教育コース
	A組	B組	C組	D組	
1年	谷口 勇一 財津 庸子 藤原 耕作	永田 誠 石田 翔太 麻生 雄治	長谷川 祐介 齊藤 友子 川崎 道広	青柳 かおり 中原 久志 松田 聡	衛藤 裕司
2年	花坂 歩 都甲 由紀子 御手洗 靖	大野 貴雄 吉野 敦 栗栖 由美子	三次 徳二 甘利 弘樹 杉山 昇太郎	住岡 敏弘 玉江 和義	五位塚 和也
3年	黒川 勲 清水 慶彦 藤井 康子	安道 百合子 大塚 道太 土居 晴洋	向井 隆久 大上 和敏 田中 星治	市原 靖士 廣頼 剛 渡邊 大貴	古長 治基
4年	村上 佑介 川田 菜穂子 河村 真由美	橋本 美喜男 藤田 敦 内倉 康二	鄭 敬娥 望月 聡 伊藤 安浩	小林 良彦 萩嶺 直孝 大谷 由布子	衛藤 裕司

保護者説明会 学務関係事項

教務委員会

* 身分の異動に関すること

入学, 退学, 卒業 その他

* 授業, 修学指導に関すること

教育課程, 授業の実施

* 記録, および交付に関すること

学籍簿, 成績証明書 その他

* 免許, 資格の取得に関すること

教育職員免許 その他

1

卒業するための条件(卒業要件)

卒業に必要な単位数	計 124 単位
教養のための単位	20単位
教員免許取得に必要な単位	71~77単位
教育実習に関わる単位	8単位
卒業論文に関わる単位	6単位
その他教育力を高める単位	13~19単位

*必要単位の内訳はコース・取得する免許種によって異なる⇒詳細は「履修の手引き」

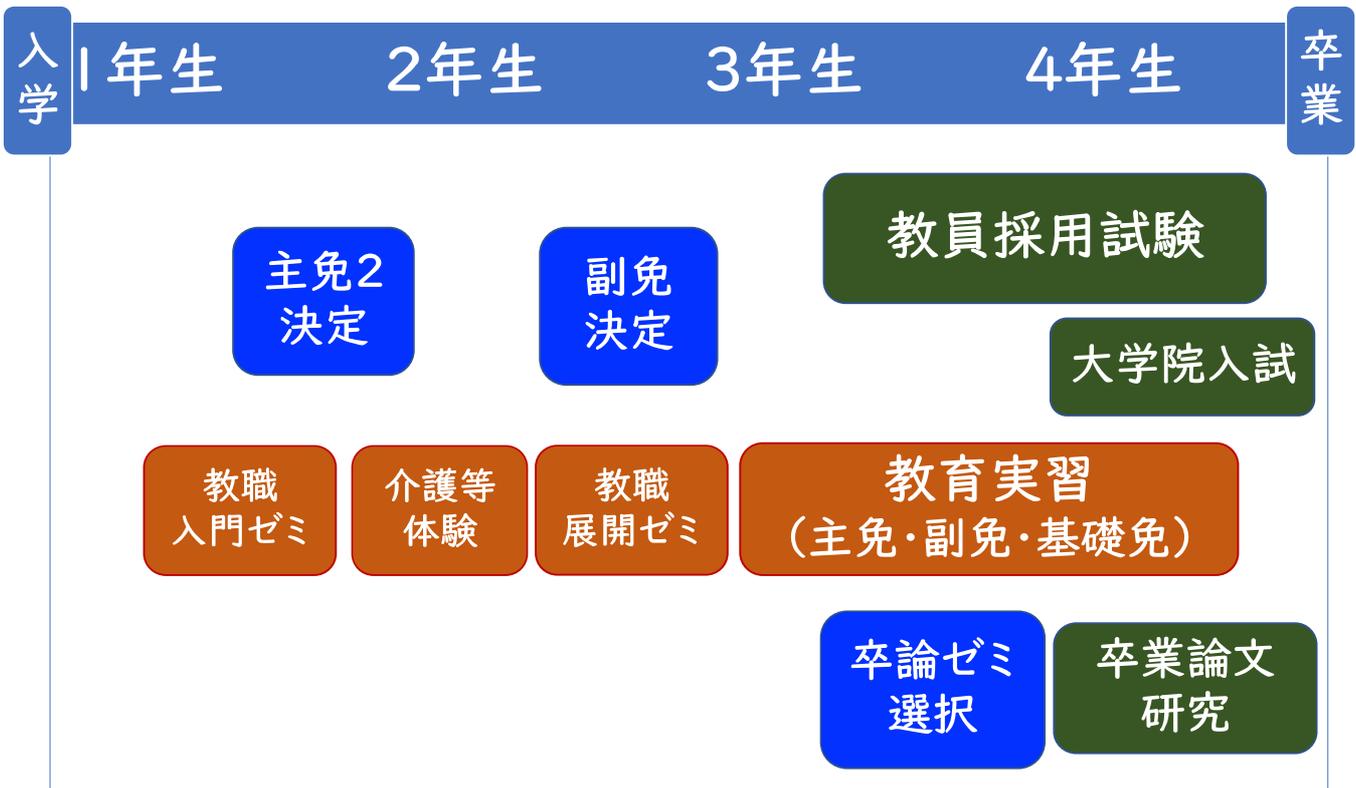
2

学年歴（令和7年度）

学 事	期 日
入学式(1年生)	4月2日(水)
新入生ガイダンス(1年生)	4月4日(金)～5日(土)
前学期授業開始	4月9日(水)
前学期定期試験	7月30日(水)～8月10日(日)
(夏季休業)	(8月11日(月)～9月30日(火))
後学期授業開始	10月1日(水)
後学期定期試験	2月2日(月)～2月12日(木)
(試験休み・春季休業)	(2月13日(金)～3月31日(火))
卒業式(4年生)	3月25日(水)

3

卒業までのスケジュール



■ 累積成績指標が影響する事項

4

教員免許について

【主免1,2】【本免,基礎免】は卒業要件
【副免】は希望者のみ選択

初等中等教育コース

【主免1】 小学校1種を全員取得

【主免2】 中学校2種もしくは幼稚園2種から選択

【副免】 主免2で選択しなかった中学校2種, 幼稚園2種, および特別支援2種から希望者のみ選択

特別支援教育コース

【本免】 特別支援1種と【基礎免】小学校2種を全員取得

【副免】 中学校2種, 幼稚園2種から希望者のみ選択

5

教員免許について

* 中学校免許は, 国語, 数学, 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 家庭, 技術, 英語から1教科選択

* 主免2で中学校免許を選択した場合は, **副免**で主免2とは異なる教科の中学校免許を選択可能

* 2種免許は, 必要な単位を追加して修得すれば, **1種**免許を取得可能

* 国語, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 家庭, 英語については, 中学校免許の1種を取得し, 必要な単位を追加して修得すれば, 同じ教科の**高等学校教員免許1種**を取得可能

* 主免2, 副免の免許種の決定時には, 累積成績指標(**GPA**)により**選考**する場合がある

6

単位の認定・GPA

評価	評価点	100点法での目安	単位認定
S	4点	90点以上	有
A	3点	80点以上90点未満	有
B	2点	70点以上80点未満	有
C	1点	60点以上70点未満	有
F+	0点	50点以上60点未満	無
F	0点	50点未満	無

$$\text{学期成績指標} = \frac{\text{取得点(=評価点} \times \text{単位数)の合計}}{\text{履修登録した単位数の合計}}$$

成績指標 Grade Point Average (GPA) ⁷

成績表について

指導教員による成績表配布と指導・・・前期分(9月), 後期分(3月)
成績表の送付・・・10月, 5月に送付予定

学期	取得点の合計	履修登録した単位数の合計	学期成績指標	(各学期で得た取得点の合計)の総和	(各学期で得た取得単位数の合計)の総和	累積成績指標
令和4年度 前期	80.0	24.0	3.33	80.0	24.00	3.33
令和4年度 後期	50.0	16.0	3.13	130.0	40.00	3.25
令和5年度 前期	75.0	24.0	3.13	205.0	64.00	3.20
令和5年度 後期	70.0	24.0	2.92	275.0	88.00	3.13
令和6年度 前期	82.0	23.0	3.57	357.0	111.00	3.22

★この成績表の内容は架空のものです。

GPAの活用について

- (1) 初等中等教育コースの主免2の校種・教科等の決定
- (2) 副免の校種・教科等の決定(両コース)
- (3) 卒業論文指導教員の決定
- (4) 履修科目の登録(単位数)上限の緩和
- (5) その他, 教務委員会で必要と認める事項

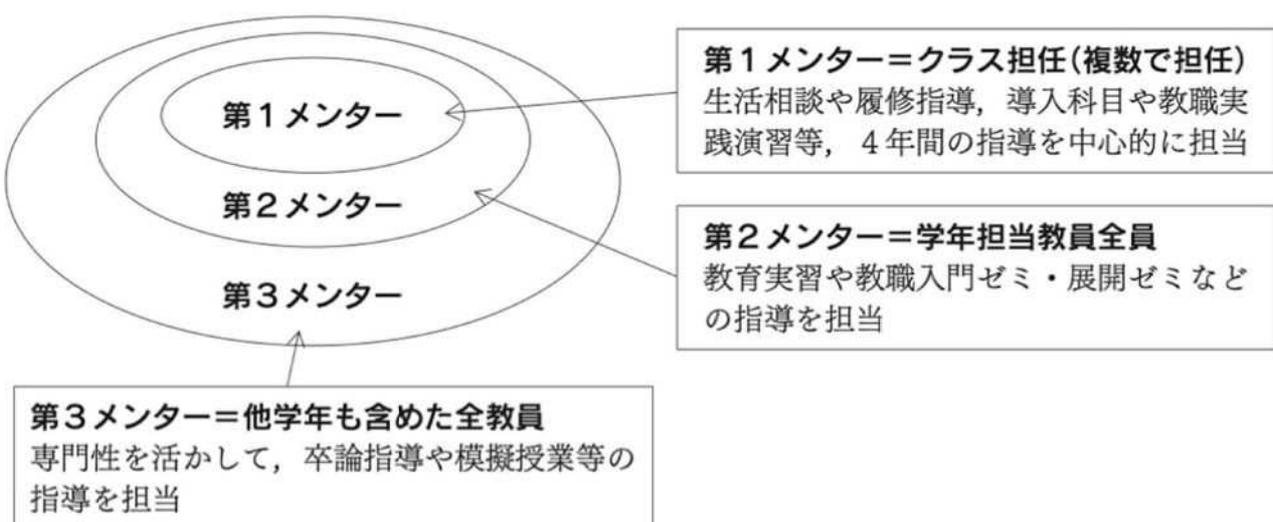
* (1)主免2, (2)副免, (3)卒業論文指導教員は, 学生の希望によって決定する。ただし, いずれも**人数制限**があるため, 制限を超える希望者がある場合は, 累積成績指標によって選考する。

* (4) 1学期に登録できる単位数には25単位という制限があるが, 3年次以降は累積成績指標が**2.8以上**であれば, 30単位まで登録できる。

9

メンター制について

○ 初等中等教育コース 1学年4クラス



○ 特別支援教育コース

全学年の学生をコースの全教員で指導する。その上で各学年に教員を「クラス担任」として配置する。

10

第1メンター(クラス担任)の役割

4年間通じて、学生の生活相談や履修相談を中心的に担当

1. 生活相談
2. 成績指導・履修指導
3. 進路相談・進路指導

★ 保護者懇談会では希望する保護者の個別面談を実施しています。

11

学生の学業に対する指導

1. 各学期(前期・後期)毎に全ての学生に、第1メンターが中心となって履修指導を行う。
(履修登録・教育実習参加要件・卒業要件の確認、学業不振者への相談指導など)
2. 各年度末の成績において、取得した合計単位数が少ない場合は、メンターが指導文書を作成し、保護者の方に郵送する。

12

メンター制度への卒業生（昨年度）の声

- クラスがあることで友だちを作りやすい。
- クラスごとの授業が多くて、学生同士が仲良くなれ、授業におけるグループワークなどが円滑に行われた。
- クラス制で、クラスの人と仲良くなり、大学入学時の不安が少なかった。
- クラス制になっていることで友人関係が作りやすく、就職に際しても1人でなくみんなと共に勉強して向かうことが出来た。
- 教員に質問をしやすい雰囲気があった。
- 少人数で環境が良い。
- 少人数のコースだったので仲良くなるのも早く、仲を深められた。
- 先生が優しい
- 先生の支援が手厚い
- 相談したいと思ったときにメンターに連絡が取れる。
- 不具合や進路で困ったらメンターにすぐに相談しやすかったこと。
- 迅速な対応をメンターがしてくれた。
- メンターの相談体制や、メンター外の教職員との連携がしっかりとられていた。皆様お世話になりました。

学生生活関係事項

2025年8月30日保護者会懇談会全体説明会
学生生活委員会

1. 大学との連絡

- 学生・留学生支援課(097-554-7452)
- 教育学部学務係(097-554-7511)
- 守衛所(夜間)(097-554-7426)

2. 相談窓口を用意しています

総合案内窓口：「キャンパスライフなんでも相談室」

臨床心理士、社会福祉士が心身の悩みや学生生活に関わるどんな悩みでも相談に応じます。

- ① 「保健管理センター」
医師やスタッフが、心身の悩みの相談に応じます。
- ② 「ぴあルーム」
社会福祉士や学習アドバイザーが、心理的相談や学習相談を行っています。
- ③ 「学生相談室」
学部の学生生活委員会の教員が、相談に応じます。
- ④ 「指導教員制度（メンタリング・コーチングシステム）」
複数の指導教員（メンター）が、修学指導や生活指導等を行う体制をとっています。
- ⑤ 学部の全教員が相談に応じる「オフィスアワー」
学部教員が週に1回以上設けている学生のための空けている時間です。授業や単位、就職等について、相談に応じます。

3. セクシャル・ハラスメント等の防止

セクシャル・ハラスメント（性的な嫌がらせ）やアカデミック・ハラスメント（地位を利用した嫌がらせ）の防止と、その問題解決のための仕組みを作っています。

セクハラ等で困ったことがあったら、「キャンパスライフなんでも相談室」、①～⑤の窓口、学部のハラスメント相談員に相談してください。

4. お子さんに持病や心配ごとがある場合

お子さんに、喘息やてんかんなどの持病や、心の悩みがあって心配だという方は、先の①の「保健管理センター」に相談してください。医師や看護師が対応します。

身体等に障がいのある学生に対しては、障がいによる大学生活上の困難に関する合理的配慮の提供及び環境の整備を行います。教育支援課や学務係でご相談下さい。

5. 1年生の自動車での通学は許可していません

1年生の自動車での通学は許可していません。2年生以上は、3km以遠の自動車通学を許可します。自動車で通学する場合は、必ず入構証の申請をして下さい。

自転車、原動機付自転車（原付）、自動二輪車での通学は許可しています。

6. 授業料免除と授業料奨学融資

どちらの制度も学力基準と家計基準によって判定し免除者を決定します。尚、多子世帯に属している学生等は所得制限なく授業料等減免を受けられます。

授業料免除とは、半期授業料の全額免除と一部免除があり、半期ごとに掲示によって募集します。学部生については、日本学生支援機構の給付奨学金に採用となった方が、授業料免除の対象となります。日本学生支援機構が提供する『進学資金シミュレーター』から、家計基準が該当するかおおよその目安を確認することが出来ます。

『進学資金シミュレーター』サイト→



7. 貸与型奨学金について

「日本学生支援機構」の奨学金は、学力基準と家計基準によって判定し、貸与者を決定します。また、各種団体からの奨学金の貸与もあります。

8. アルバイト、悪質な商法や勧誘、盗難など

- ・学生・留学生支援課では、学生にふさわしいアルバイトを紹介しています。学生・留学生支援課以外で紹介されたアルバイトでのトラブルの報告が増えています。
- ・訪問や電話などでの悪質セールスによる被害が報告されています。特に一人暮らしの学生や新生を狙ったものが多いようです。
- ・「カルト集団」による学生勧誘も問題です。巧みに勧誘し、気づいた時には抜けられない状況にしてしまいます。
- ・金品は絶えず身に付けるよう、又は鍵の掛かる場所に保管するようにし、盗難被害には気をつけてください。
- ・不適切なツイートなど、SNS利用によるトラブルが増えています。
- ・寄付の強引な勧誘に気をつけてください。
- ・学生のアパートでの騒音苦情について、警察が出動する案件が多数起こっております。アパートでの騒音苦情には気をつけてください。

『学生生活案内』の電子版を新生に周知しています。



夏季 保護者懇談会 (2025)

就職・進路関係について

就職・進路委員長
花坂 歩

1

大分大学教育学部の就職・進路状況

2025年7月29日確認 (9月卒業者を含む)

卒業年度	卒業者数	公立学校教員										教員就職率					
		小学校	小中連携	中学校	高等学校	特別支援学校	幼稚園	私学教員	臨時教員	官公庁等	企業等	医療・福祉	進学等	その他	教員計 ÷ 卒業者数	教員計 ÷ 進学者を除いた卒業者数	
R1	139	77	1	6	2	5	0	2	13	6	14	0	10	3	106	76.3%	82.2%
R2	140	66	1	10	3	4	1	5	17	16	9	1	5	2	107	76.4%	79.3%
R3	139	71	0	10	0	5	1	4	14	6	12	2	12	2	105	75.5%	82.7%
R4	144	66	5	16	3	7	0	5	9	8	7	4	8	6	111	77.1%	81.6%
R5	129	61	4	12	0	7	1	2	14	7	7	3	8	4	101	78.3%	83.5%
R6	131	68	3	20	3	6	1	0	5	9	9	1	6	0	106	80.9%	84.8%

2

近年の就職・進学先

【公立学校園】 大分県内はもちろん、福岡県、福岡市、北九州市、佐賀県、長崎県、熊本県、熊本市、宮崎県、鹿児島県、山口県、愛媛県、香川県、広島県、広島市、岡山県、岡山市、兵庫県、三重県、愛知県、東京都の幼稚園・こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校

【公務員】 各地の県庁、市役所、県警察など

【企業等】 ホンダテクノフォート、野生鳥獣対策連携センター、日産プリンス大分販売、アデコ、大分県農業協同組合、下郡英会話学院、LITALICO、LITALICOジュニア、(株)西日本シティ銀行、三越商事大分、大分銀行、大翔工業、プリングアップ史、一村産業、広島銀行、大分朝日放送、クレオテック、セプテーニ・ホールディングス、ANYCOLOR、アズパートナーズ 等

【大学院進学】 大分大学教職大学院、熊本大学大学院、早稲田大学大学院、京都教育大学特別支援教育特別専攻科、上越教育大学大学院、筑波大学大学院、兵庫県立大学大学院、長崎大学大学院 等

3

今年度の教育学部の大分県一次突破率

() 内は県全体の突破率 【 】 内は県の公表倍率

小学校	100%	(88.2%)	【1.4倍】
小中連携	67%	(28.6%)	【2.2倍】
中学校	94%	(56.5%)	【2.7倍】
高等学校	100%	(45.2%)	【4.8倍】
特別支援学校	100%	(62.6%)	【1.8倍】

全受験者の中でも、大分大学教育学部の学生は好成績を収めている。

八月三十日(土) 日直 さくら・たなか

4

大分大学教育学部の就職支援体制

【メンター制度】が教育の土台！
「人」（教員）が「人」（学生）を
支え、守り、励ます体制を土台に、
合格を徹底的にサポートします。

**【2・3年次】
筆記試験対策**
公務員試験に強い一般企業
に講座を依頼。

1～3年次は
大学の授業を中心に
基礎力・応用力の育成

**【3年次末】
スタートアップ支援**
春季スタートアップ講座
授業づくり実践セミナー

**【4年次前期】
一般対策**
(個別対策講座)
面接、願書添削、実技指導
模擬授業・場面指導

**【4年次前期】
特別対策**
(2次試験直前講座)
学内教員模擬試験
学外教員模擬試験

**【4年次前期】
中・高校向け
就職委員長特別講座**
面接・願書添削



5

就職進路委員会に加え、教師育成に特化したサポート体制

【教師育成サポート推進室】

- 1 「大分大学 教師育成サポート推進室」で検索
- 2 上部のバーにある「教職への道」をクリック
- 3 「教員採用試験対策」をクリック
- 4 下部の「BUNDAI式教員採用試験
対策をさらに詳しく」をクリック

もしくは右の二次元バーコードを読み取り



6

【質問①】 ここ数年、教員採用試験の早期化についてニュースで見ます。大分大学ではどのような対策をとっているのでしょうか。

【回答】 本学部においても、教職を志望する3年生の半分以上が3年次での早期受験に挑戦しています。

○受験機会が増えることはGOOD.
○学業がおろそかになるのはBAD.

現在、2年次の3月に筆記試験対策を実施することを検討中。
3月であれば、春休み期間なので、学業への影響が少ないか。 7

7

【質問②】 大分県教採の対策が充実していることはわかりました。他県を希望する学生への支援はどのようになっているのでしょうか。

【回答】 就職支援としては、大分県と他の自治体に優劣はつけておりません（可能な限り、各自治体の出題傾向に合わせた指導を個別に行っています）。ただ、保有する情報量については「大分県」が圧倒的に多いのが実状です。特に、本学部の教員が大分県内の教育行政に関わっていることも多いので、県の課題や要望、実状に即した指導が自然と行われやすいということはあります。 8

8

大分大学教育学部 入学者受入方針 (AP)

大学で行う教育と入学者の進路希望とのミスマッチを防ぐために、大学が事前に公開しているもの。

【教育の目標】

各教科等の指導内容と指導方法についての確かな専門的知識の上に、新しい時代を担うための子どもたちの学ぶ力を育む実践的指導力を持ち、隣接する校種を見通しながら教育現場で生起する諸課題に適切に対応できる**小学校教員、特別支援学校教員の養成**を行います。

【求める学生像】

1. 基礎学力を有し、小学校教員、特別支援学校教員、及び隣接校種である中学校教員、幼稚園教員として子どもたちの教育や支援に取り組む意欲と情熱がある人
2. 学校教育に深い関心があり、**大分県を中心とした地域社会**への貢献ができる人

9

【質問③】 どのような学生が不合格になるのでしょうか？ 我が家の息子が心配です。

【回答】 私たちは採用者側ではないので、不合格の理由はわかりません。ただ、印象も含めてお話しすると、以下のような学生には非常に強い不安を抱きます。

- 1) 高等学校教諭への思いが強い（目標と努力量が見合っていない）。
- 2) 本学部の支援プログラムをまったく利用しない。
- 3) メールの返事がない。もしくは返事が非常に遅い。

10

10

【質問④】 親として、できることはありますか？

【回答】 直接的な努力は本人にさせるべきです。予測困難・解決困難な時代が到来し、一人一人に主体性がよりいっそう求められるようになりました。その上で、**お願いしたいことは「生活リズム」の見守り**です。

- 1) **深夜バイト**には要注意（寝不足・過労）。
- 2) バイトの**リーダー、過密シフト**に要注意（過労）。
- 3) **食生活の乱れ**にも要注意（集中力・体力の低下）。
- 4) **一人暮らしのオンラインゲーム**にも要注意（寝不足）。

11

【質問⑤】 在学中に教員以外の仕事に就きたくなった場合、どのような支援を受けられるのでしょうか？

【回答】 全学のサポート体制をご活用いただけます。

職業適性検査
公務員ガイダンス
公務員講座

筆記・面接対策
インターンシップ
個別企業説明会

未内定者への
個別支援

キャリア相談室
就職や進路に関する相談を、受け付けています。
何年生でも相談できます。原則として事前予約制です。
予約 **097-554-7749**

月・水・木・金曜日
10:10～16:55 ※月曜は午後のみ
火曜日
10:35～17:15
※祝日、年末年始休業、お盆休業期間等は除く。



12

【質問⑥】 中学校や高等学校採用の難しさを強調されますが、そうであれば、もっとそちらの指導を充実させてはいかがですか？

【回答】 ご指摘はよく理解できます。ここ数年、中学・高校の受験者が増加傾向にあり、今年度からは**就職進路委員長特別講座**として、面接指導を新設しました。次年度以降も学生のニーズを踏まえながら、学生の進路実現に努めてまいります。



13

大分大学教育学部 入学者受入方針

大学で行う教育と入学者の進路希望とのミスマッチを防ぐために、大学が事前に公開しているもの。

【教育の目標】

各教科等の指導内容と指導方法についての確かな専門的知識の上に、新しい時代を担うための子どもたちの学ぶ力を育む実践的指導力を持ち、**隣接する校種を見通しながら**教育現場で生起する諸課題に適切に対応できる**小学校教員、特別支援学校教員の養成**を行います。

【求める学生像】

1. 基礎学力を有し、小学校教員、特別支援学校教員、及び隣接校種である中学校教員、幼稚園教員として子どもたちの教育や支援に取り組む意欲と情熱がある人
2. 学校教育に深い関心があり、**大分県を中心とした地域**社会への貢献ができる人

14

【質問⑦】 幼稚園教諭を目指す学生への支援はどのようになっていますか？

【回答】 幼稚園免許の取得に必要な正規のカリキュラムの他、こども園への就職に不利にならないように、本学部では、「**保育士資格取得支援プログラム**」を用意しています。

(次ページに資料あり)

15

保育士資格関係

保育士資格取得支援プログラム

- ・筆記試験9科目＋実技試験をクリアすることで、保育士資格の取得が可能(試験の合格率はおおむね2割)。
- ・保育士試験は年2回実施(2年生から受験可能)。
- ・本学部の支援プログラムへの登録は1年生から可能。
- ・「保育士試験対策講座」の他、「保育サポーター派遣」や「就職支援」も実施。

16

16

資料 4

教職大学院への進学



1

教職開発専攻（教職大学院）（20人）

- 教職大学院は、**教員養成と現職教育**に特化した専門職大学院（高度職業人養成）・・・**理論と実践の往還**
- 標準的な在学期間は2年
- 本学は平成28年（2016年）に設置
- 令和2年（2020年）から新体制でスタート
- 2年間で**50日(400時間)**に及ぶ**学校現場での「実地研究」**を含む実践的カリキュラム

2

指導体制

研究者教員・・・大学院博士課程等で専門的な研究を積んだ研究者

実務家教員・・・管理職等の現場経験や教育行政の経験を持つ実務家

* **研究(理論)と実践**の双方の視点から指導することで、**高度な実践的指導力の育成**を実現

* 教育学部の教員が「**兼任教員**」として担当。

3

教育研究分野

4つの分野のプロフェッショナルを育成

- ① 授業開発・教科教育
- ② 学級経営・生徒指導
- ③ 特別支援教育
- ④ 学校経営・・・現職教員院生

* 学位： 教職修士(専門職)

* 幼稚園，小学校，中学校，高等学校，特別支援学校の専修免許状が取得可能

4

大学院進学に係る仕組み

- 大分県をはじめ、多くの自治体では、学部4年次で教員採用試験に合格した者が大学院進学を希望した場合、大学院修了まで採用延期を認めている。
 - 大学院1年次で合格した場合でも、大学院修了まで採用延期が認められる。
- *採用延期は、優秀な教員を養成・採用するためのもの
*自治体により具体的な制度が異なります。

5

教職大学院進学の特長

- 充実の学修環境
- 安心の支援制度

7

大学院への進学

- 学部4年次で教員採用試験に合格したが、さらに大学院で勉学を続けて、真に即戦力となり得る有能な新人教員をめざす人。
- ✓ 平成28年開設以来、教員就職率100%！！
✓ 本学部出身者32名中31名(96.88%)が正規教員として活躍(2025年4月1日現在)

6

令和7年度実施の入試（試験日）

- 令和7年7月5日（土）（第1次募集）・・・終了
- 令和7年10月12日（日）（第2次募集）
- 令和8年3月6日（金）（第3次募集）
- 募集人員に満たない場合は、第3次募集まで実施する予定

- 募集要項はこちら→→→ 
- ✓ 入学検定料：30,000円
- ✓ 入学金：282,000円
- ✓ 授業料(年額)：535,800円(前期分267,900円 後期分267,900円)

8

教職大学院は
メリットが
いっぱい！

安心の支援制度

奨学金返還全額免除

令和7年度正規採用者から
* 日本学生支援機構第一種奨学金

教員採用試験合格

→大学院修了まで採用猶予

教員採用試験1次試験免除

→教職大学院修了（予定）者対象の特別選考

大学院入試論述試験免除

(1) 3年次末までの成績A以上の単位数が7割以上の者
または (2) 教採合格者

充実の学修環境

(1) 学校現場の具体的な話が聞け、**院生同士がつながる！**

- ・学校や教育委員会での現場経験豊富な教授陣
- ・現職教員の院生との**協働的な学び**

(2) 学校現場の1年間を体験でき、**理論と実践**を深められる！

- ・週1日ペースで一つの実習校に
1年次:9月～1月, 2年次:4月～12月

実習が
充実♪

学卒・現職との
協働が楽しい♪